

## 会 議 録

|       |  |   |
|-------|--|---|
| 名 称   | 酒田市子ども・子育て会議（令和2年度第2回）   |   |
| 内 容   | <p>○報告</p> <p>（1）令和3年度の主な子育て支援事業について</p> <p>（2）子ども家庭総合支援拠点の設置について</p> <p>（3）令和3年度保育所利用予定児童数について</p> <p>（4）新型コロナウイルス感染症関連対策事業の実施状況について</p> <p>（5）保育所等の臨時休園（所）に伴う医療従事者等の子どもの代替保育事業について</p> <p>（6）みなと保育園施設概要について</p> <p>（7）令和2年度学童保育所整備状況について</p> <p>（8）その他</p>   |   |
| 日時・場所 | 令和3年2月18日（木）午前10時30分～・酒田市総合文化センター410・411 会議室   |   |
| 出席者   | 委 員  | 大門雄介委員、齋藤洋平委員、石川正志委員、佐藤真紀委員、阿部勇委員、池田祐子委員、齋藤公乃委員、石垣紀子委員、宮田浩一委員、高橋利春委員、加藤武雄委員、齋藤雄一委員、佐藤あゆみ委員、白旗希実子委員、伊藤直子委員、庄司健委員 |
|       | 事務局  | 健康福祉部長、子ども・家庭支援調整監、福祉課長兼発達支援室長、健康課健康主幹、学校教育課課長補佐、子育て支援課長ほか  |
| 会議の結果 | 別紙のとおり   |   |
| 配付資料  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出欠席名簿</li> <li>・ 資料1-1 令和3年度予算 子育て支援課主な事業</li> <li>・ 資料1-2 令和3年度予算 学校教育課主な事業</li> <li>・ 資料2 子ども家庭総合支援拠点の設置について</li> <li>・ 資料2（別紙）子ども家庭総合支援拠点イメージ図</li> <li>・ 資料3 令和3年度保育所 利用予定児童数</li> <li>・ 資料4 新型コロナウイルス感染症関連対策事業の実施状況について</li> <li>・ 資料5 保育所等の臨時休園（所）に伴う医療従事者等の子どもの代替保育事業について</li> <li>・ 資料6 酒田市立みなと保育園施設概要</li> <li>・ 資料7 令和2年度学童保育所整備について</li> </ul> |   |

## 酒田市子ども・子育て会議（令和2年度第2回）

日時：令和3年2月18日（木）午前10時30分～11時30分

場所：酒田市総合文化センター 410・411 会議室

### ～ 1 開 会 ～

**小松課長補佐** 定刻となりましたので、これから第2回酒田市子ども・子育て会議を始めさせていただきます。本日はお忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。暫時、司会進行を務めさせていただきます子育て支援課課長補佐の小松と申します。よろしくお願ひいたします。まず、本日もご欠席の方をご報告いたします。酒田飽海PTA連合会 大川義人様、公募委員 葉丸有希子様、酒田地区医師会十全堂 大滝晋介様、連合山形酒田飽海地域協議会 鈴木渉様、以上4名の委員より欠席の連絡をいただいております。

本日は、20名の委員中、16名のご出席をいただいております。酒田市子ども・子育て会議条例第7条第2項に、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができないと定めておりますが、本日は定数を満たしておりますことをご報告させていただきます。

それではこれより、令和2年度第2回酒田市子ども・子育て会議を開会いたします。次第にしたがいまして進めさせていただきます。

はじめに、健康福祉部長よりご挨拶申し上げます。

### ～ 2 健康福祉部長あいさつ ～

**健康福祉部長** 本日は、皆さま年度末のお忙しい中、またお足元の悪い中、本会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

現在、市内では新型コロナウイルス感染症のウイルスの感染が一旦収まっておりますけれども、全国的にはまだ緊急事態宣言も出されているところもあります。昨年を振り返りますと、この地域でも感染症が発生しておりまして、いろいろな対策を取らせていただきました。また、経済的にもいろいろ影響があるといった状況です。今後コロナウイルスについては、昨日から国の方でワクチン接種が始まっていますが、今酒田市でも医師会や関係機関と連携を取りながらワクチン接種に向けて体制を整えているところです。そういった中においても、昨年皆様からは、子育て支援に関してご協力いただきましたこと、あらためて感謝申し上げます。

さて、新年度予算が固まってまいりました。先日、市長も記者会見で発表したところですが、まずは総合計画にある、結婚・妊娠・出産それから子育ての希望

がかなうまち、こういったことの実現に向けて取り組んでいきたいと思っております。その中で、新たな取り組みとして、一つには、児童虐待をはじめ各種相談を受けるといった取り組みから始めていきたいと思っておりますが、国からも令和4年度までに各市町村に設置してくださいと言われていました、子ども家庭総合支援拠点を来年度から立ち上げたいと思っております。これは、子育て支援課の中に子ども・家庭総合支援室を設けまして、いろいろなご相談に乗っていききたいということです。それから、二つ目としては、4月に亀ヶ崎で開園しますみなと保育園では、園舎もほぼできてきましたが、一時預かりや休日保育、こういったことに新たにに取り組んでいきたいと、多様な保育ニーズに対応してまいりたいと考えているところです。

全国的にも少子化が続いているということで、酒田市においても出生数が減少しております。昨年1年間、1月から12月までですが、生まれた子どもの数が522人となっています。これを5年前と比べますと、マイナス166人、率で24%の減、さらに10年前と比べますと、マイナス258人で、率で33%の減といった状況になっています。こういった状況も踏まえて、ますます我々としては力を入れていかなければならない子育て施策と考えております。子育て世代の皆さまが多様なニーズを抱えていらっしゃると思っていますので、ご家庭・地域・社会一体となって、子育てができますよう施策を講じていきたいと思っておりますので、皆さまからもご協力の程よろしくお願いいたします。

**小松課長補佐** では、配付しております資料の確認をお願いいたします。

(当日配付資料、持参資料及び委員提供資料について確認)

### ～ 3 報 告 ～

**小松課長補佐** それでは、次第に従いまして議事に進みたいと思っております。これより、進行を白旗会長にお願いしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

**白旗会長** あらためまして、白旗でございます。委員の皆さまからは、忌憚りの無いご意見・ご質問をいただきますとともに、議事進行にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

それでは、次第に従いまして進めさせていただきます。本日は予定している協議事項はありませんので、報告事項のみとなります。まず、(1) 令和3年度の主な子育て支援事業について、資料1-1及び資料1-2について事務局から説明をお願いいたします。

**子育て支援課長** 資料1-1により説明

**学校教育課課長補佐** 資料1-2により説明

**白旗会長** ありがとうございます。ただいま、令和3年度の主な子育て支援事業について報告がありました。ご意見又はご質問などがあればお聞きしたいと思いますが、皆さまいかがでしょうか。

**庄司健委員** 資料1-2(3)のGIGAスクール構想について、これを取り入れることでこれまでの教育と何が変わるのかということをお教えいただきたいです。

**学校教育課課長補佐** 1人1台の端末を筆記用具やノートのように、文房具として普段の日常生活から活用することを進めていきたいと思っています。現在小学生が使っている教科書、また来年度に中学生が使う教科書にも、QRコードがの載っておりまして、それを活用しながら子どもたちの主体的な学びを支援していきたいと思っています。

**庄司健委員** ということは、端末を使うというだけで教育内容は大きく変わらないということでしょうか。

**学校教育課課長補佐** 学習内容については、今年度から小学生が新学習指導要領に、来年度から中学生が新学習指導要領に沿って進めてまいりますので、端末が入る入らないにかかわらず、学習を深めていきたいと思っています。

**庄司健委員** (資料1-2(4))中学生海外派遣事業が中止になったのは、もっともだなと思いますが、せっかく1人1台の端末が配られて、現地に行くことはできないと思いますが、つながることはできると思うので、事業計画で決まっているとは思いますが、ぜひそういった部分でつないでいただければ、中止にしなくても違う手段でつながることは可能だと思うので、ぜひ検討いただければと思います。

**学校教育課課長補佐** そういったことも想定しながら、何か有効に活用できないかというところは、今後検討を進めていきたいと思っています。ただ、アメリカのデラウェア市は、時差がありまして、ライブでというところが、酒田の子どもたちとアメリカの子どもたちが直接やりとりできるかというところが心配なところではありますが、何かしら方法があるのではないかと、今後検討してまいります。アメリカの中学生とのつながりも切らさずに進めてまいりたいと思っています。

**齋藤洋平委員** 資料1-2(4)中学生の海外派遣事業、(5)小学生の観劇教室のいずれも中止ということになっていますが、中学校は3年間、小学校も6年間と限られ

た期間ですので、コロナウイルスのためにこれ自体はできないというのはその通りだと思うのですが、今までだとデラウェア市に派遣されるのも限られた中学生しか行けなかったとは思いますが、そういった学びの提供という部分では、ウェブなどさまざまな手法を使って、違う形でも勉強会というのはできるのかなと思います。本来の目的が何かということは、こちらに記載されていないので分からないのですが、ぜひ簡単に中止というよりは、何か違う形で子どもたちにそういった機会を提供いただけるような事業計画をしていかないと、今後もコロナウイルスということで様々な部分が中止になってしまうかと思っておりますので、何か違う形での事業というのをぜひご検討いただければと思います。

**学校教育課課長補佐** 持ち帰りまして検討を進めてまいりたいと思います。

**池田祐子委員** 私もGIGAスクールについての質問ですが、先ほども質問されていましたが、これは教育現場においてすごく大きな変革なのかなと思って、興味深く聞いておりました。学習指導要領については、これまでと同様ということは分かったのですが、その主体的な学びというところが、具体的にどうなのかなと。これまでの一斉的な学習ではなくて、その端末を用いることによって主体的な学びにどのようにつながっていくのかなというところが、これからのことだとは思いますが、イメージ的に、具体的に説明いただければありがたいです。

**学校教育課課長補佐** 主体的な学びというところで、子どもたちが自分の課題、自分が疑問に思ったところを、端末を活用して自分で調べたりすることができるのではないかなと想定しています。そして、将来的には、家庭にも持ち帰って、家庭学習での活用も想定しておりますので、子どもたちがどんどん自分の興味関心を広げる手立てとして、この端末の活用を深めていきたいと考えております。

**白旗会長** 私から、もう少し詳しくお聞きできればというところがあります。2点ありまして、ファミリーサポートセンター事業が業務改善により業務委託ということでしたが、業務の改善というところの内容を教えてくださいたいと思います。もう1点が、皆様からご質問がありましたGIGAスクール構想のところ、オンラインによる授業を想定されているとのことですが、家庭内におけるw i - f iの整備状況の支援について現段階でどのように検討されているか教えてくださいたいと思います。

**子育て支援課長** ファミリーサポートセンター事業の業務改善について申し上げます。酒田市が直営で人を雇ってこの事業に対応してきましたが、単純に、委託することによって経費が削減されるということということです。

**学校教育課課長補佐** 家庭でのw i - f iの整備については、来年度以降もっと細かく進

めていくところです。まだ、詳細な計画は立てていないところで、今後計画を立てていくということをご了解いただければと思います。

**庄司健委員** 資料1-2(1)の教育相談専門員と相談専門員がいらっしゃると思いますが、どのような人が担っているのでしょうか。

**学校教育課課長補佐** 教育相談専門員は、教員を退職した方などが勤務しております。相談専門員についても、学校職員を退職した方がそれまでの経験を生かして子どもたちの指導にあたっています。

**庄司健委員** 自分の息子も利用したことがあります。学校生活のための指導にしか正直感じられなくて、教員を辞められた方がやっても、学校の先生が問題を解決できないからこの方をお願いしていると思うので、この人員を精査いただければと思います。正直古臭いと思いました。今に合っていないとか、民間の人間を選抜するのか、そういった部分を今一度ご検討いただければと思いますのでよろしくをお願いします。

**学校教育課課長補佐** 持ち帰りまして、上の者とも相談してまいりたいと思います。

**白旗会長** そのほかにかがでしょうか。ほかにご質問、ご意見等ありますでしょうか。それでは、次に移りたいと思います。次に、(2) 子ども家庭総合支援拠点の設置について、資料2及び資料2別紙について事務局から説明をお願いいたします。

**子育て支援課長** 資料2及び資料2別紙により説明

**白旗会長** ありがとうございます。ただいま、子ども家庭総合支援拠点の設置について報告がありました。ご意見又はご質問などがあればお聞きしたいと思いますが、皆さまいかがでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、次に移ります。次に、(3) 令和3年度保育所利用予定児童数について、資料3について事務局から説明をお願いいたします。

**子育て支援課長** 資料3により説明

**白旗会長** ありがとうございます。ただいま、令和3年度保育所利用予定児童数について報告がありました。ご意見又はご質問などがあればお聞きしたいと思いますが、皆さまいかがでしょうか。ございませんでしょうか。それでは、次に移ります。次に、(4) 新型コロナウイルス感染症関連対策事業の実施状況について、資料4について事務局から説明をお願いいたします。

**子育て支援課長** 資料4により説明

**白旗会長** ありがとうございます。ただいま、新型コロナウイルス感染症関連対策事業の実施状況について報告がありました。ご意見又はご質問などがあればお聞きしたいと思いますが、皆さまいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、次に移ります。次に、(5) 保育所等の臨時休園に伴う医療従事者等の子どもの代替保育事業について、資料5について事務局から説明をお願いいたします。

**子育て支援課長** 資料5により説明

**白旗会長** ありがとうございます。ただいま、保育所等の臨時休園に伴う医療従事者等の子どもの代替保育事業について報告がありました。ご意見又はご質問などがあればお聞きしたいと思いますが、皆さまいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、次に移ります。次に、(6) みなと保育園施設概要について、資料6について事務局から説明をお願いいたします。

**子育て支援課長** 資料6により説明

**白旗会長** ありがとうございます。ただいま、みなと保育園施設概要について報告がありました。ご意見又はご質問などがあればお聞きしたいと思いますが、皆さまいかがでしょうか。

それでは、次に移ります。次に、(7) 令和2年度学童保育所整備状況について、資料7について事務局から説明をお願いいたします。

**子育て支援課長** 資料7により説明

**白旗会長** ありがとうございます。ただいま、令和2年度学童保育所整備状況について報告がありました。ご意見又はご質問などがあればお聞きしたいと思いますが、皆さまいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

次に移りたいと思います。次に、(8) その他として、宮田委員から情報提供がありましたので、宮田委員よろしくお願ひします。

**宮田浩一委員** (提供資料(山形県青少年健全育成県民運動情報誌・山形県青少年育成県民会議機関誌「見る目・育む芽43(令和2年12月号)」)に関する説明)

この会報は、山形県の青少年育成県民会議で毎年発行しているものでして、文化センターに多く設置されておりましたので配付させていただきました。中身は読んでいただければ分かりますが、最近の大きな行事として、いじめ・非行をなく

そうやまがた県民運動を取り上げています。2ページ目を開いていただくと、下の左側に令和2年度のいじめ・非行をなくそうやまがた県民運動の取組みということで、いじめ非行防止の優秀標語の紹介が載っていますが、一番下の庄内地区「なやみごと なんでもはなせる あかるいかてい」は、泉小学校1年生の佐藤菜央さんの作品です。これは天童で中学校1年生の女の子が新幹線に飛び込んで自殺するという事件があったものですから、吉村知事をはじめ県全体でこのような運動を行おうということで6年経過しています。県民運動の中で、第3日曜日は家庭の日推進運動というテーマがありますが、この標語を作る際には、学校の授業の中ではなく、お家で両親やきょうだいと相談して提出するというようお願いしているものです。これがいちばん優秀でしたので、上山で行われました県民大会で表彰されています。次の3ページの上の方が、今年度上山で行われました県民大会の内容です。令和3年度は10月31日の日曜日に、酒田で県民大会を開催する予定で、これから準備をする予定です。私は、酒田市子ども会育成連合会の相談役でこの場に出席していますが、それ以外でも42団体が構成します酒田市青少年を伸ばそう市民会議の代表を仰せつかっていまして、その関係で庄内の代表として、また県民会議の副会長として参加していますので、令和3年度は実行委員長として、公益ホールで今のところ準備をする予定です。これから実行委員会を立ち上げますが、その際には皆さんにあらためてご案内させていただきたいと考えておりますので、ご対応よろしく申し上げます。また、4ページの真ん中をご覧ください。県民会議会長からのメッセージということで、ここに載っていますが、今まで歴代8名くらいの会長が皆男性でしたが、昨年度から代わりまして、初めて女性の会長になりました。非常に良かったなと私も考えております。また、1月14日にコロナ対応として、非難・誹謗中傷をなくす運動ということで、あったかハートプロジェクトをオンラインでやらせていただきました。

**白旗会長** ありがとうございます。ただいま、宮田委員から情報提供いただきましたけれども、皆さんの方からもう少しかがいたいことなどはありますでしょうか。宮田委員ありがとうございました。

ほかに、委員の皆さまから情報提供などありましたら、何でも結構ですのでお願いいたします。これまでのところで、ご質問、ご意見等はありませんでしょうか。

**庄司健委員** いじめや家庭内の虐待などさまざまあると思いますが、子どもたちは、ここで相談したらいいという情報をどこで得られるのでしょうか。学校でそういう指導があるのか、家庭内でそういう話をしりたいのか。相談窓口があるのはいいのですが、そういったものがあるということ子どもはどこでわかるのでしょうか。

**学校教育課課長補佐** まず、総合文化センターにあります教育相談室の電話番号などを記

したカードをすべての子どもたちに配付しております。そして、県からも相談窓口としてお便りも届いたりしていますので、随時学校を通して子どもたちに配付しております。県にもそのような相談窓口がありますし、そういった相談窓口一覧は配付しております。

**佐藤真紀委員** 資料6のみなと保育園の施設概要にあります、2運営形態（4）福祉避難所についてですが、こちらは災害時に妊婦や乳幼児等を受け入れる避難所として開所しますとありますが、今現在、みなと保育園ができるまでの間の子どもを持つ世帯の福祉避難所というものは酒田市にもあるのでしょうか。

**子育て支援課長** そういった、指定されている保育所はないと思います。

**佐藤真紀委員** 20世帯受け入れ可能ということですが、福祉避難所というのは事前の登録等は必要なのか。最近災害なども多いので、こういった形で利用ができるのか教えていただきたいです。

**子育て支援課長** この福祉避難所については、大規模災害を想定しておりまして、例えば大地震があった場合、すぐにみなと保育園の中に入れるということではなくて、一定程度落ち着いた後に受け入れる施設としての福祉避難所ということで考えております。福祉避難所というと、すぐに駆け付けられるイメージを持たれますが、実際はそうではないということで、そうしたことはPRしていきたいと思っております。

**佐藤真紀委員** 指定の地区の避難所に一度避難して、そこで例えば市の職員の方などが相談に乗っていただいて、そこから振り分けられるという形でよろしいでしょうか。

**子育て支援課長** その通りです。二次的な避難所という考え方です。

**白旗会長** ほかにご質問、ご意見等がありますでしょうか。

ないようでしたら、以上で議事を終了いたします。委員の皆さまには会議の進行にご協力いただきありがとうございました。では事務局へお返しいたします。

## ～ 4 その他 ～

**小松課長補佐** 事務局からお知らせします。民間の組織からお出でいただいている方々には、報酬及び旅費の支給があります。小さい封筒に「内訳書」を入れてお配りしております。およそ1カ月程度で指定口座へ振り込まれますのでご記帳のうえご確認ください。また、今年度の子ども・子育て会議は今回が最後となります。来

年度につきましても、年間2回程度の開催を予定しております。なお、新年度になりましたら、委員の交代についてご照会させていただく予定ですので、ご承知おきください。以上、事務連絡でした。

皆さまから、ほかに何かありませんでしょうか。

## ～ 5 閉 会 ～

**小松課長補佐** 長時間に渡りご協議をいただき誠にありがとうございました。以上をもちまして、令和2年度第2回子ども・子育て会議を閉会いたします。どうぞお気をつけてお帰りください。